

おおお～♪さいかち窪から水が「くるくる」と・・・

こんにちは、大スクープです！！
今日は、かなり興奮している市民記者「luna★」でございますm(____)m

ところで・・・

くるくる読者のみな様！！
本日（9／2）、幻のさいかち窪から水が沸き出ましたよ(^-^)

この「幻のさいかち窪」は、10年に一度しか水が湧き出ない湧き水・・・ということで、長年この地に住んでいても、この湧き水に出会えることは、ごくまれなことなのです。宝くじに当たると同じくらいラッキーなことですよ(▽▽*)

その幻のさいかち窪に今日、水が沸きで出ているという噂を聞きつけ、湧き水に逢いたい一心で、長靴をはいて出かけてきました♪

■さいかち窪とは・・・■
小平霊園の中の湧水。黒目川の源流です。昔、サイカチの巨木が生えていたことで、この名前がついたとのこと！！

一方、名前の由来の「ガセネタ」もあります。団塊サロンさんに遊びに行ったとき、このクイズが出ていました。三択問題の一部を引用します。

「文政7年の初秋、斉藤カチエさん【当時39歳、柳窪在住】がこの源泉を発見した。」と。

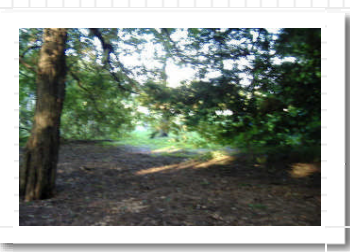
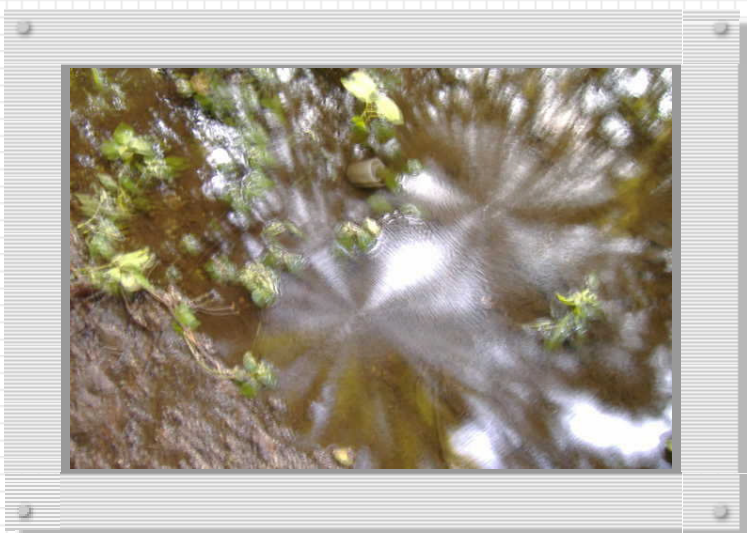
こんなネタまで出てしまうほど市内では有名で、大事にされている、幻の「さいかち窪」なのです。

水の源流は、この写真のように、地面から、くるくと渦を巻くように湧き出ています。

たしか、この「東久留米のふれあい情報サイト～くるくる～」のネーミングの由来の中に、そのような一文があったような気がしますが・・・

ちなみに、このさいかち窪が、市内を流れる我らの黒目川の源流であります♪

■写真をクリックして見てください。全ての写真は、もう少し大きな画像で見ることができます。でも写真撮影は決して得意ではない私が撮ったものですから、悪しからずm(____)m



ここはどこ？
ここは素敵なリゾート地、...ではなく、れっきとした東久留米市内、小平霊園の中です。

ううむ、やはり景色の良い山奥を思わせるようなうっそうとした森の中・・・
ここだって東久留米市です！！

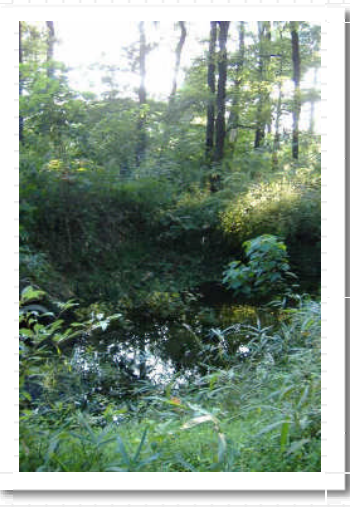
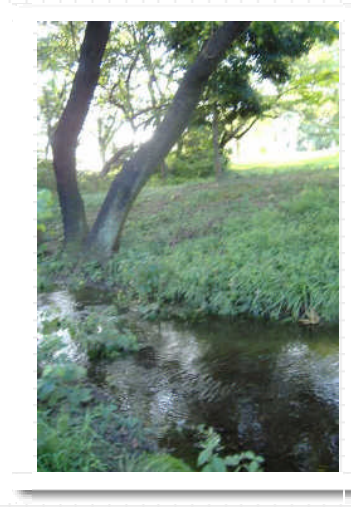
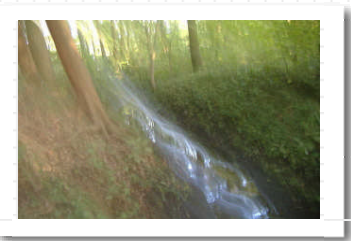
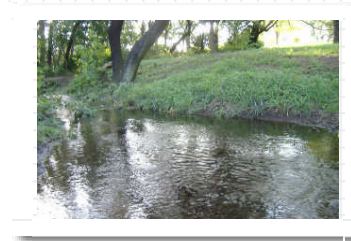
おおお～♪
湧いてます湧いてます！！
水・水・水～♪

「この木何の木気になる木」に似た木が生えていますね(^o^)

ここまで来ると、手も顔も蚊にさされてかゆかゆです（´へ`；）

あとは言葉も出ないくらい感激してしまいましたので、コメントはしばしの間休憩いたします♪

では、ごゆるりと、幻のさいかち窪の世界へどうぞ・・・



いかがでしたでしょうか？
私は今日、このさいかち窪に来ることができてよかった！！

私たちの子どもたち、孫たち、ひ孫たちにも伝えていけたらいい自然は、すばらしい宝物です。

あらためて私の大好きな「水の緑とふれあいのまち」を実感しました。東久留米にはこんなにすばらしい自然がまだまだ残っています。

★luna★